

建築・社会システムに関する連続シンポジウム <第6回>
建築における「環境」と「設備」のあるべき姿と法制度

<主催>日本建築学会 都市・建築にかかわる社会システムの戦略検討特別調査委員会

<後援>(社)建築設備技術者協会, (社)空気調和・衛生工学会, (社)建築設備総合協会 (予定)

日 時 : 12月6日(月) 午後1時10分から5時00分

場 所 : 建築会館ホール (東京都港区芝 5-26-20)

司 会 : 川瀬 貴晴 (千葉大学教授)

記 録 : 一ノ瀬 雅之 (東京大学特任助教)

趣 旨 :

建築において「環境」はますます大きな位置づけを占めるようになってきている。またこの環境を維持する装置として建築設備は無くしてはならないものになっている。一方で、現在の建築はその環境を維持するために大量のエネルギーを消費している。建築において、環境や設備技術は今後も大きな進歩が想定され、エネルギーの問題もますますクリティカルになると思われるが、現行の法制度や各種基準、仕組みはこのような変化に対応できていないようにも思える。

本シンポジウムでは、このような建築の進化や社会の変化の先にある新たな建築の姿を描くと同時に、そのような新しい建築像にふさわしい新たな社会の枠組みを考える。

講演概要 :

- (1) 法と技術 : 近藤 恵嗣 (弁護士)
- (2) 室内環境と法制度 : 池田 耕一 (日本大学教授)
- (3) 屋外環境と法制度 : 梅干野 晁 (東京工業大学教授)
- (4) エネルギーと法制度 : 坂本 雄三 (東京大学教授)
- (5) 建築基準法と建築設備 : 山下 開 ((株)日建設計設備設計部門設備設計室長)
- (6) 設備設計と法制度 : 牧村 功 ((株)日建設計顧問)
- (7) 設備施工と法制度 : 高井 啓明 ((株)竹中工務店東京本店設計本部 環境・設備担当部長)

参加費 会員 : 1,500円 会員外 : 2,000円 学生 : 1,000円

定 員 100名

申込方法 FAX または e-mail にて催物名称・会員番号・氏名・勤務先・電話番号・e-mail アドレスを明記の上お申込みください。

申込み・問合せ 日本建築学会事務局総務グループ 斉藤・小野寺

e-mail : a.saito@aij.or.jp TEL03-3456-2051 FAX03-3456-2058